

<b>第11回 定例教育委員会議事録</b>		日 時 : 令和3年11月25日(木)	
		場 所 : 菱刈庁舎3階大会議室	
開会、閉会に関する事項		10時00分 開会 10時50分 閉会	
	教育長 森 和 範 教育委員 永 野 治 教育委員 長 野 則 夫 教育委員 久保田 悦 子 教育委員 長 野 吉 泰	議場に出席した者の氏名	総務課長 平 崎 祐 実 学校教育課長 竹 下 健一郎 社会教育課長 轟 木 成 実 文化スポーツ課長 浅 山 典 久 学校給食センター所長 有 馬 洋一郎 書記 茶 園 浩 幸 書記 中 原 百 恵
議事日程	別紙のとおり		
<b>審 議 状 況</b>			
<p>(森教育長) ただいまから令和3年第11回定例教育委員会を開会します。</p> <p>(茶園係長) 姿勢を正して下さい。一同礼。</p> <p>(森教育長) 「令和3年第10回定例教育委員会議事録の承認」を議題とします。事務局より報告をお願いします。</p> <p>(茶園係長) 令和3年第10回定例教育委員会議事録について報告(別紙「概要報告書」により報告)</p> <p>(森教育長) ただいま事務局より前回の議事録の報告がありました。ご質問等ないでしょうか。</p> <p>(全員) ありません。</p> <p>(森教育長) 報告のとおり、承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(全員) はい。</p> <p>(森教育長) 令和3年第10回定例教育委員会議事録については、承認いたしました。 続きまして、教育長及び委員の報告に移ります。 教育長報告については、お手元の10月25日から11月24日までの教育長諸般の報告をもとに説明します。 (別紙「諸般の報告」により日を追って報告)</p> <p>(森教育長) 続きまして、委員の皆様方からのご報告をお願いしたいと思います。まず、永野委員お願いいたします。</p> <p>(永野治委員)</p>			

はい。10月29日の羽月西小学校の研究公開には行くことが出来ませんでした。

11月になりまして「かごしまの教育」県民週間に入りましたが、11月2日に始良・伊佐地区教育委員研修視察がございました。牧之原養護学校と上野原縄文の森に行きましたが、牧之原養護学校は規模が大きくなって素晴らしい施設だと思いました。霧島市の大型スーパーセンターの方で、学校で作った作品を販売しているとのことでしたが、陶芸や木工などの作品を作っている工房を見学したところクオリティーの高さにびっくりしたところです。霧島市内で販売できる繋がりが出来ていることは素晴らしいことだと思いました。

その後「かごしまの教育」県民週間の期間中である11月4日に、私は大口東小学校の研究授業に行ってきました。3年生以上が高齢者とのふれあいということでグラウンドゴルフを競技していました。低学年の1・2年生の授業を見て回りましたが非常に落ち着いていて、1年生も半年ほどであんなに落ち着くことが出来るのかとびっくりしながら見るところでした。

あと13日に各小学校、特に小規模校が学習発表会を開催していましたので各校を見て回りました。〇〇小学校では、オープニングで1年生が開会のあいさつをしていましたが、非常にしっかりして良い学習発表会が出来たと思います。例年ですと校区との文化祭とか校区の発表等も兼ねていますが、今回は各学校とも学校だけの発表で、展示物も校区のものは無く学校のものだけが展示されていました。その後□□小学校に行きましたが、ちょうどオープニングで体育館の真ん中で地区の牛尾棒踊りを3年生以上の児童が踊っていました。指導が良くされており凄いいと思ったところです。ちなみに今回〇〇小学校は新型コロナウイルス感染症対策のため参加者は保護者2名までと制限を設けてあり地区の来賓はいらっしゃらなかったのですが、□□小学校は民生委員の方に尋ねたところ、オープンに保護者と地区の評議員・役員の方々には案内があったということでした。その後◇◇小学校では発表の途中でしたが、子ども達はのびのびと発表をしていました。◇◇小学校も地区の方々や市内在住の祖父母など出来るだけ多くの方々に来てもらうための案内をされたようでした。最後に△△小学校に行きましたが、5・6年生がしっかりして一番最後に良い発表をしていたと思います。コロナ対策は同じようにしっかりしていましたが、ここも地区内の役員数人だけとの話を聞きました。各小学校とも例年校区と交えて開催していましたが、今回は学校だけの開催でした。その中での対応はそれぞれで、保護者のみとか役員のみとか色々ありましたが、規模に応じてそれぞれアピールされたみたいで、結構人数もいらっしゃったように思いました。校区と一緒にやっている学校は、展示品だけでも校区と一緒にやって良かったのではないかと思ったところですが、これは校区の課題ですので、学校は適切に対応していたと思いました。

その後11月14日に「始良・伊佐地区子ども会連絡協議会指導者・育成者研修会」が始良市の公民館でありますが、田中校区の重富西子ども会が地区の表彰を受けていました。研修会の中で鹿児島市立原良小学校の穂園校長の社会教育に関する講演がありましたがすごく面白く感じました。アコーディオンを交えての非常に引き付ける飽きがない話で、今の地区の子ども会と色々なスポーツ少年団との違いとか、地域こぞって子育てをするという話をされました。私的には地区の指導者だけではなくて、PTAとか各市町の子ども会育成連絡協議会の単位で穂園校長などの話をぜひ聞かせてあげたいと思ったところでした。例年でしたら5月に開催されるところを11月に延期開催されましたが、良い配慮をいただき良かったと思いました。

あと旧大口市時代に芸術文化交流員として活動されていた池原さんがお亡くなり、大口ふれあいセンターで遺作が展示されていることを先日新聞で知ったところですが、展示品を見て改めてその凄さを感じました。この遺作については今後どうされるのかわかりませんが、良い作品ですので各学校とかで子ども達に見せたいなと思いました。

私の方からは以上でございます。

(森教育長)

はい、ありがとうございました。

池原さんの作品展については、ある程度の人達しか行ってないと私も感じましたが、ぜひ皆さんにも見てもらいたいと思います。

(永野治委員)

ちょっともったいないですよ。展示品の今後の取り扱いはどうなるのでしょうか。

(森教育長)

伊佐PR課の森係長と話した中では、作品は市で保管して新しい庁舎が出来たら展示する構想があるようです。

(永野治委員)

ただ大口ふれあいセンターもそうですが、作品の展示には不向きなところがあり作品が劣化することが考えられますので、これを考慮しながら空間・コーナーを作るのも良いのかと思いました。

(森教育長)

長野則夫委員お願いいたします。

(長野則夫委員)

はい。今回は特に報告事項はございません。

(森教育長)

久保田委員、お願いいたします。

(久保田委員)

はい。永野治委員と重なるところもございしますが、11月2日に始良・伊佐地区教育委員研修視察で牧之原養護学校の視察に行きました。児童生徒数がもの凄く増加傾向にあるということで、そこが一番の課題になっているようでした。伊佐地区にも養護学校をいう声も凄くあがっている中で良い勉強になりましたが、視察時間が短く施設見学後の質疑応答の時間もなかったのもちょっともったいないと思ったところです。

以上です。

(森教育長)

はい、長野吉泰委員お願いいたします。

(長野吉泰委員)

はい。私からは特にございません。

(森教育長)

はい。ありがとうございます。

教育長及び委員の報告については以上で終わります。

(森教育長)

それでは、議事に進みます。

今回は、報告事項が1件、付議事件はございません。

早速報告事項に入ります。

報告第18号「令和3年度伊佐市一般会計補正予算（第13号）について」、事務局より説明をお願いいたします。

(平崎課長)

はい。報告第18号「令和3年度伊佐市一般会計補正予算（第13号）について」を説明いたします。

資料は、3ページになります。本件は、伊佐市教育委員会の行政組織等に関する規則第11条第2号の規定により、市議会の議決を要する議案に対し、市長に意見を申し出ることについて、会議を開催する暇がないと判断し、同規則第24条第1項により教育長をして臨時に代理し、同条第2項により報告するものです。

今回の12月議会におきましては、新型コロナウイルスワクチン追加接種に関する専決処分をいたしました第11号補正と、子育て世帯への臨時特別給付金に係る補正予算を第12号として提出してございます。通常の補正予算であります第13号補正予算を上程しておりまして、本日の定例教育委員会では第13号関係について報告をさせていただきたいと思っております。

別紙資料の令和3年第11回定例教育委員会一般会計補正予算参考資料をご覧ください。

まず、歳出から説明いたします。2ページをお開きください。

(款) 10教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費の補正額1,000万円については、令和3年度もユピテルの会長さんから指定寄付金を頂きましたので、小・中学校未来の教室基金へ積立てるための積立金を措置しています。

(款) 10教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 3 教育振興費の補正額168万1,000円については、(節) 12 委託料135万8,000円の減額は、校務用パソコンの更新によりウイルス対策ソフトの更新料が不要になったことによる減額です。(節) 17備品購入費303万9,000円は、小学校4年生以下の教室に65型の電子黒板48台を購入するための不足額を措置しています。

3 ページをお開きください。

(款) 10教育費 (項) 2 小学校費 (目) 1 学校管理費の補正額443万3,000円については、(節) 10 需用費の74万7,000円は、令和4年度に大口小学校、菱刈小学校等におきまして教室が増える可能性があるためそれに対する予算措置でございます。教室増に伴うカーテン等の費用や通常の修繕料について増額の措置をしています。(節) 12 委託料89万円の減額は、不用額を修繕料等へ組替を措置しています。

(節) 14 工事請負費の438万円は教室増に伴う教室の改造に係る経費を措置しています。(節) 17 備品購入費19万6,000円についても教室増に伴う費用を措置しています。

(目) 2 教育振興費30万円については、特別支援学級の教室増に伴う、10 需用費、17 備品購入費を措置しています。

(款) 10教育費 (項) 3 中学校費 (目) 1 学校管理費の補正額15万1,000円及び(目) 2 教育振興費の補正額10万円については、大口中央中学校の特別支援学級増に伴う消耗品及び備品の購入費用を措置してあります。

なお、令和4年度の教室増については、まだあくまでも可能性の段階でございますが、大口小学校の(普通教室、特別支援教室)、菱刈小学校、大口中央中学校の特別支援教室が増加の可能性があるので措置しています。

4 ページをお開きください。

(款) 10教育費 (項) 5 社会教育費 (目) 2 文化財管理費の補正額22万円については、曾木発電所遺構復旧検討委員会の設立に係る費用を措置しています。

(目) 4 図書館費の補正額10万円については、飛沫防止アクリルパネルを購入するための費用を措置してあります。

(目) 6 青少年教育費の補正額156万円については、令和3年新成人への特産品を送るための費用について措置してあります。

(目) 7 ふれあいセンター費の補正額60万7,000円については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ふれあいセンターを臨時休館したことに係る館内店舗への補償金を措置してあります。

(目) 9 文化会館費については、大口酒造からの寄付金に係る財源組替です。

(目) 11 社会教育施設管理費240万円の補正額は、いきがい交流センター照明修繕及びその他社会教育施設の修繕料100万円、工事請負費の菱刈環境改善センター気中開閉器取替工事に係る不足分140万円を措置しています。

5 ページをお開きください。

(款) 10教育費 (項) 6 保健体育費 (目) 2 体育施設費の補正額30万円については、旧羽月北小学校水道配管修繕に係る経費を措置しています。

(款) 10教育費 (項) 6 保健体育費 (目) 3 学校給食センター費の補正額392万5,000円については、給食センターの会計年度任用職員の1 報酬及び4 共済費の不用額56万6,000円と12 委託料及び17 備品購入費の不用額4万2,000円を減額し、消耗品費37万7,000円、燃料費120万円を増額し、食器洗浄機、コンテナ洗浄機、炊飯釜洗浄機などの修繕に係る経費262万6,000円を措置しています。

次に歳入について説明します。1 ページにお戻りください。

(款) 17 寄付金 (項) 寄付金 (目) 6 教育費寄付金 (節) 1 教育費寄付金1,010万円は、ユピテル会長の安楽さんからの子どもたちへの教育振興のための指定寄附1,000万円と大口酒造から文化事業に役立てるための指定寄附10万円を措置しています。

(款) 18繰入金 (項) 2 基金繰入金 (目) 8 伊佐市立小・中学校未来の教室基金繰入金303万9,000円は、電子黒板購入のための基金繰入を措置しています。

以上で説明を終わります。

(森教育長)

はい。ただいまの事務局より説明がありましたけれども、何かご質問・ご意見等ございませんでしょうか。

(全員)

ありません。

(森教育長)

ご質問・ご意見等ないようですので、議決に入りたいと思います。

報告第18号「令和3年度伊佐市一般会計補正予算(第13号)について」、承認される方は、挙手をお願いいたします。

(全員)

はい。

(森教育長)

賛成多数ですので、報告第18号は、承認されました。

以上で準備された議事については終わります。

次に、委員から提出された動議の討論等に入ります。前もって提出された動議はございませんが、何かございませんでしょうか。

(永野治委員)

よろしいでしょうか。先般メディアで出たのですが、都市部においては、ランドセルが凄く重いのと教材が多く体力不足もあって子ども達が背負えないため学校に皆教科書を置いて帰り、置いていくのを学校でも承認しながらきている状況にあるとのことでした。私も知らなかったのですが、今の子どもはランドセルは防犯とか浮袋を兼ねているので大きいみたいで、教科書も昔と違って絵文字が多いため厚く量も多いことありますが、伊佐市の状況はどうなっているのでしょうか。

(森教育長)

竹下課長、ランドセルとか教科書を学校に置くとかについて何かありますか。

(竹下課長)

伊佐市において校長会、教頭会等でその件に関して話題になったことはありません。ただ私の経験上ですけれども、他地区の小学校で話題になったことはあります。ただ委員からご指摘があったとおりマスコミ等では報道されているので、どうだろうかということで、個別にはこれはあくまでも校則というのは学校で作るものなどで、学校ごとに全く同じ校則でないにしても私が在籍した学校ではありませんが、個別で親から相談があったときに、一部教科書を学校に置かせるというのを認めるケースは実際にありました。肢体不自由とかちょっと身体が弱くてということでした。ただそれ以外で学校でルールを決めてというようなことは私も聞いたことがありません。

以上です。

(森教育長)

小学校の教室の引き出しの中にはどのようなものが入っているのでしょうか。学校に置いているのですか。

(竹下課長)

学校に置いています。終業式や修了式には持ち帰りをさせますが、基本的には学用品の色鉛筆とか授業中に使う分度器、コンパスなどは家に1セット、学校に1セットで通常持ち帰らないようになっていきます。ただ話を聞くと飛躍しますが、タブレットの持ち帰り等も出てきますので、それもひっくめてタブレットの中には電子教科書が入っていますので、実際紙媒体の教科書をどうするかというのもひっくめて今委員からあったことも含めて何か学校としては考えていかないといけないのかなと思います。小学校低学年は特に、高学年については体力的問題もあると思うのですが、逆に全ての学

用品を置いていくことで家庭学習が疎かになってはいけないという部分もあるので、それらのバランスを考えていなければならないと思います。

(森教育長)

はい、ありがとうございました。

その他に何かございませんでしょうか。

特にないようですので、以上で討論等を終わります。

その他の件に入ります。

その他何かございませんでしょうか。

(平崎課長)

はい。先月の定例教育委員会で奨学生条例につきましてご審議をいただきました。市長部局と協議しましたところ、12月議会ではなく3月議会に出した方が良いということで、そのようにする方向で決まりましたので、12月議会ではなくて3月議会に奨学生条例の改正を出すということになります。今回奨学金関係で議会からの質問が出ていたりもしていますので、そういったことでもし違う報告で改正となりますともう一度皆さんの方に諮らせていただきまして、3月議会ということになるかもしれませんのでご了承いただければと思います。

以上です。

(森教育長)

他にないでしょうか。

(全員)

ありません。

(教育長)

では、特にないようですので、これをもちまして、令和3年第11回定例教育委員会を閉会します。

(茶園係長)

姿勢を正して下さい。一同礼。